

令和七年度春学期 正眼短期大学 国語総合入学試験問題

次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。

問題文 料理する心／北大路魯山人
青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) 作成ファイルを使用

問一 波線①～⑤のカタカナは漢字になおし、漢字には読みを書きなさい。

問二 作者(講演者)は、まず料理をつくるのに必要な条件をどのように述べていますか。文中にある言葉で3つ書きなさい。

問三 傍線(ア)の「塩梅」の読みを書き、「塩梅」と同じ意味で使われている言葉を文中より抜き出しなさい。

問四 傍線(イ)の「労して功なし」の読みを書き、同じ意味のことわざを次ぎの中から選びなさい。

- (a) 豚に真珠
- (b) 暖簾に腕押し
- (c) 骨折り損のくたびれもうけ
- (d) ああ言えばこう言う
- (e) 猿も木から落ちる

問五 傍線(ウ)の「一朝一夕」の読みを書き、その意味として最もふさわしいものを次ぎの中から選びなさい。

- (a) きわめて長い時間
- (b) きわめて短い時間
- (c) 毎日
- (d) 朝から晩まで一日
- (e) よい点もあれば悪い点もあるということ

問六 傍線(エ)の「同工異曲」の読みを書き、同じ意味ではないものをすべて次ぎの中から選びなさい。

- (a) 長同短異
- (b) 大同小異
- (c) 五十歩百歩
- (d) 似たりよったり
- (e) 同族繁栄

問七 傍線(オ)の「馬子にも衣装」の読みを書き、その意味とは反対のことわざを次ぎの中から選びなさい。

- (a) 鬼瓦にも化粧
- (b) 衣ばかりで和尚はできぬ
- (c) 杭にも笠
- (d) 切り株にも衣装
- (e) 猿にも衣装

問八 傍線(カ)の「適材適所」の読みを書き、その意味を書きなさい。

問九 文中の(キ)～(ケ)の中に入る接続詞を書きなさい。

問十 全体の文章(講演録)の内容を一言で表すとしたら、どのような言葉で表されますか。文章中にある作者自身の言葉五文字で書きなさい。

回答例

問一 ①知恵 ②堅持 ③鈍重 ④なおざり(トウカン) ⑤ヒツキョウ

問二 (1) 人間の真心

(2) 聡明の必要

(3) 熱意と努力

問三 読み アンバイ 同じ意味で使われている言葉 加減

問四 読み ロウしてコウなし 同じ意味のことわざ (c)

問五 読み イツチヨウイツセキ 意味として最もふさわしいもの (b)

問六 読み ドウコウイキヨク 同じ意味ではないもの (a) (e)

問七 読み マゴにもイシヨウ 反対のことわざ (b)

問八 読み テキザイテキシヨ 意味 人を、その才能に適した地位・任務につけること

問九 (キ) しかし (ク) さて(とところで) (ケ) つまり(すなわち)

問十 料理と食器

※配点は問一各3点×5＝15点、問二各3点×3＝9点、問三～問七各2点×10＝20点、問八読み2点＋意味5点＝7点、問九各2点×3＝6点、問十3点、合計六十点満点。